

不定詞の10分小テスト

中1版（標準・20点）

Class _____ No. _____ Name _____ 得点 _____ / 20

 このテストのゴール：「～したい」を want to + 動詞の原形で言い分け、自分のしたいことを1文書ける
語群なし。自分の力で形を思い出して書きます。 まちがえた問題は、テストのあとが本番—裏面のふり返しまで1セットです。

1 場面に合うほうを○でかこもう。（各3点・計12点）

(1) 冬休みの予定の話	I want (ski / to ski) in Nagano.
(2) 友だちの夢	Mika (want / wants) to be a vet.
(3) 放課後のさそい	Do you want (to play / playing) tennis after school?
(4) 部活の買い物の話（注意！）	I (want / want to) new tennis shoes.

2 対話を完成 冬休みの前に、ALTの先生と。（ ）に1語ずつ。（各2点・計6点）

A: What do you (①) to do this winter?
B: I want (②) visit my grandma in Osaka.
A: Nice! I want to (③) takoyaki there someday.

3 自分の番 「冬休みにしたいこと」を1文（I want to ～.）（2点）

不定詞の10分小テスト 中 I版（標準・20点）【解答】

丸つけをしたら、まちがえた問題に✓をつけよう

1 場面で選ぶ／正しい形

(1) to ski (2) wants (3) to play (4) want (後ろが名詞のときは to は不要)

(2)は不定詞の前の三単現。to のうしろは原形のまま (×wants to plays)。(4)は「ほしい」=後ろが名詞なので to は不要—want to は動詞の前にだけ置く。

2 対話を完成

① want ② to ③ eat

①②で〈want+to+原形〉の相棒が完成。③は原形 eat—×eating (進行形の形) と混ぜない。

3 自分の番 (例)

I want to see the first sunrise. / I want to be a music teacher.

内容は自由。文法が正しく、条件を満たしていれば正解にする。

☆採点と使い方 配点=1:各3点/2:各2点/3:2点(計20点)。16点以上=合格ライン、12点未満=定着ドリルの「まちがい診療所」からやり直すのがおすすめ。同じ場面・同じ測る力で基礎・標準・発展の3枚があるので、再テストや個別対応は別の難易度で行えます。

